

学生を主体としたキャリア教育のプログラム実践に関する研究 課題Ⅱ

－ デザイン分野のキャリア体験プラットフォームの構築 －

背景・目的

今年度の課題テーマ「学生を主体としたキャリア教育のプログラム実践に関する研究」の一環として、課題Ⅱ「デザイン分野のキャリア体験プラットフォームの構築」を実施した。活動の中心となっているのは1年～4年の学生が構成されている「建築学生有志団体アマリリス」のメンバーである。具体的なプロジェクトの実施に取り組むことを通して、授業で学んだ理論的知識やスキルを実践することを目指している。それと共に、キャリア体験プラットフォームの整備・構築も今年度活動の目的である。

実施内容

1. イラストレーション講習会

恒例行事になりつつある本講習会は学生のスキル向上を目指した活動である。今年は4回目になり、東北工業大学大学院建築学専攻の学生2名を講師として招いた。自分が建築デザイン演習で取り組んでいる課題を題材に、イラストレーターを用いてプレゼンテーションボードを制作する内容であった。本学科授業補助員である内田遥氏も指導に携わった。

2. 色彩に関する勉強会

「カラーコーディネーター」の資格取得を目指している学生もいるほど、「色」に高い関心を持つ学生が多い。今年の講演企画は「色彩」に焦点を当てる事とした。

桑澤デザイン研究所の講師、梅澤ひとみ先生を迎えて、「色

彩と心理」「癒しの色」「色を表現する」「色で表現する」ことをテーマとした勉強会を行った。

レクチャーでは医療福祉施設における色彩計画のあり方や色を用いたアートデザインの事例を通して、応用的に色彩の役割を学んだ。また、「日本の伝統色」のカラー見本を使って、自分が好きな色、きれいな色を選び、自分でも意識していない各々の色の好みの傾向を知ることができ、有意義でかつ楽しい勉強会となった。

3. 「クリスマスマーケット」の会場デザイン及び制作

本学初めての試みである「クリスマスマーケット」が2014年12月13日（土）に開催された。アマリリスの学生は会場となる学内各箇所（うふカフェ、小ホール、カフェテリアピエリス、など）の会場デザインを担当した。室内では「雪が降り注ぐ冬景色」イメージ、室外ではクリスマスらしいグリーンを飾った。

結果及び考察

今年の新しい試みであるクリスマスマーケットの会場デザインでは、授業で学んだ建築、インテリア、グラフィックデザインの知識とスキルを活かし、形にしたことで学生たちは大きな達成感を味わう事が出来た。同時に、やりたい仕事への意識形成のヒントにもなったことが大きな成果として挙げる事が出来る。今後においては、学生参加型の活動をより多く取り入れる事で、キャリア体験プラットフォームを形に定着させていくことに引き続き注力する。

